VoiceNavi

取扱説明書

高齢者･視覚障害者用
音響標識･誘導音･音声ガイド用 WAVE ファイル再生ユニット

WAV2000-VN02

00-WAV-2VN02-UM–01

このたびは、WAV2000-VN シリーズをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本機の優れた機能をご理解頂き、末永くご愛用頂くためにも、この取扱説明書をよくお読み下さい。

安全に関するご注意 	●水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、故障、感電の原因になります。 ●本装置の接続、カードの挿入･交換、各種設定･変更の際は、感電事故を避けるため、必ず、電源を切ってから行って下さい。 ●本装置の定格範囲外で使用されますと、故障が起きたり、十分な機能が発揮できないことがあります。 ●本装置の設置、接続、使用方法に関しては本取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。

VoiceNavi 三共電子株式会社

１．概要

本ユニットは、高齢者・視覚障害者向け音響標識･誘導音・音声ガイド再生ユニットです。
最大 15 の音響標識・誘導音・音声ガイドを Flash メモリカード内に登録、現場で標識音・誘導音・音声ガイドとインターバルタイマー時間 0/10/30/60 秒をスイッチで設定して、電源ＯＮエンドレス再生、または外部機器による接点起動再生できます。
標識音・誘導音・音声ガイドは Windows パソコンで手軽に録音・登録できます。
音響標識・誘導音・音声ガイド以外に、駅や工場・プラント内の危険個所の音声注意・警告ユニットとしても使用できます。

２．特長

●最大 15 の標識音･誘導音や音声ガイドを登録できます。
●再生したい音響標識・誘導音・音声ガイドをＤＩＰ　ＳＷで選択。
●インターバルタイマー0/10/30/60 秒間をＤＩＰ　ＳＷで設定。
●記憶媒体に Flash メモリカード「スマートメディア」を採用。
●「WAVE ファイル」採用により Windows パソコンで手軽に録音・登録できます。
●スピーカーアンプ　５Wmax.８Ω搭載
●250W×215D×44Hmm
●AC100V 電源

３．主な用途

●バリアフリー用（高齢者・視覚障害者向け）
　駅・ターミナル内のトイレ・券売機等の位置情報の音響標識・誘導音
　駅・ターミナルの駅舎改良工事現場での音声注意案内
　磁気式、無線式音声誘導システムの音声ガイド
●危険個所等の音声注意･警告ユニット
　駅・ターミナルの駅舎改良工事現場での音声注意案内
　工場・プラント内の立ち入り禁止個所での音声警告

４．登録時間

サンプリング周波数、スマートメディアのカード容量による。

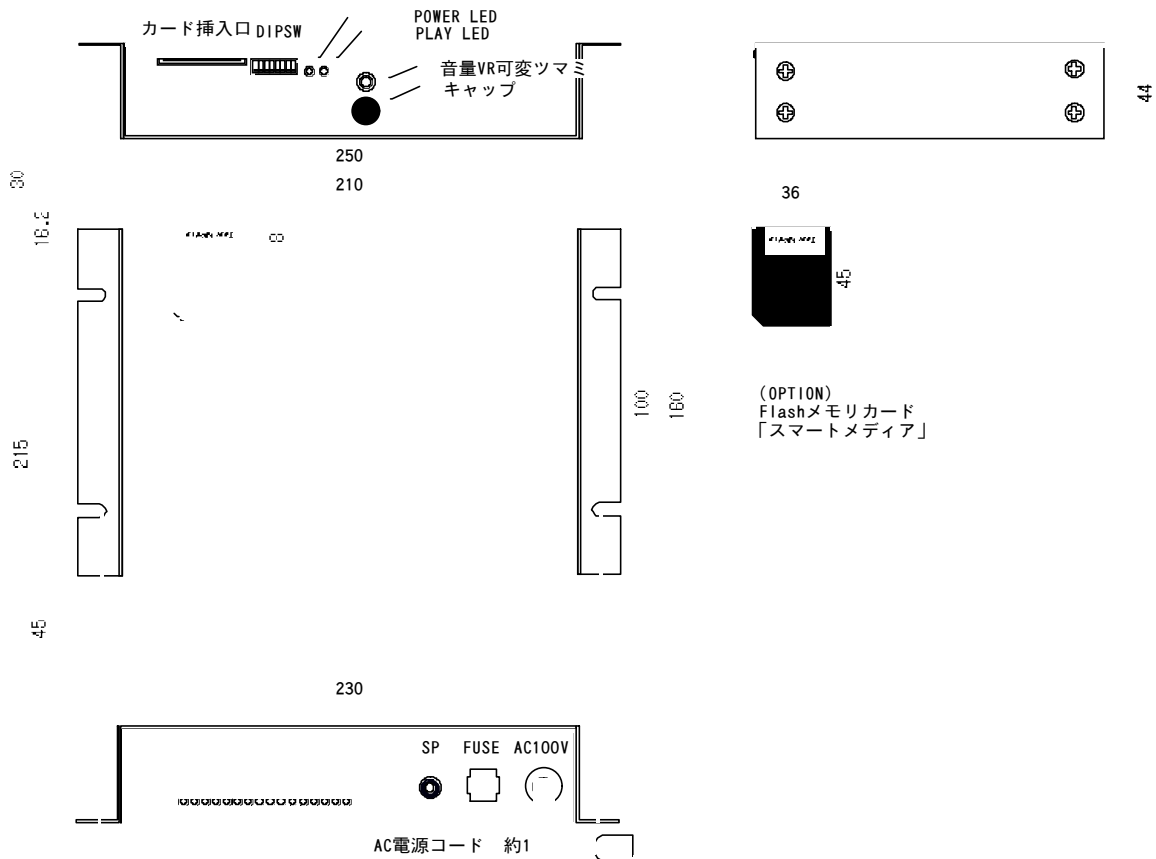
カード容量	サンプリング周波数 KHz		
	11.025	22.05	44.1
8MB	11.2	5.6	2.8
16MB	22.4	11.2	5.6
32MB	44.8	22.4	11.2

PCM　8Bit　ﾓﾉ　　　単位：分 max.

５．標準仕様

定格使用電圧	AC100V±5%　50/60Hz
消費電力	待機時　約　7W　　最大時　約 19W　（再生-音量 VR 最大時）
寸法・重量	250W×215D×44Hmm　(L 金具装着時)　　　約 1.8Kg
塗装・仕上	メッキ仕上げ
使用温度範囲	－５℃～５５℃
保存温度範囲	－１０℃～７０℃
使用湿度範囲	３５%～８０%ＲＨ（但し結露なき事）
音声出力	スピーカ出力　５Wmax ８Ω
音量調整	可変ボリューム（シャフトツマミタイプ）
再生制御	●音響標識・誘導音・音声ガイド用-インターバルタイマー再生式

	標識･誘導音を DIP SW で設定 インターバルタイマー時間を DIP SW で設定 電源 ON で標識･誘導音をエンドレスでインターバルタイマー再生 ●音声誘導・音声ガイド用-無電圧メーク接点式　1点 標識･誘導音を DIP SW で設定 OP 端子への無電圧メーク接点　ワンパルス入力で１回再生
タイマー	インターバルタイマー　0/10/30/60 秒間　DIP　SW で設定
適用メモリカード	スマートメディア　8MB／16MB／32MB　3.3V タイプ　1枚 max.
登録チャンネル数	15max　（プログラム再生登録対応）
再生方式	WAVE ファイル　44.1/22.05/11.025KHz　混在可　PCM 8Bit　MONO
再生帯域	300Hz～10KHz
登録時間	カード容量と WAVE ファイルのサンプリング周波数による 8MB　2.8 分 max. 44.1KHｚ時 16MB　5.6 分 max. 44.1KHｚ時 32MB　11.2 分 max. 44.1KHｚ時
再生時間	プログラム再生登録機能を採用した場合、プログラム内容による
プログラム再生 登録機能	本機能は、カードデータ作成ソフト　VoiceMaker3 上で設定します。 組立再生登録　1接点(アドレス)　8 WAVE ファイル max. リピート回数登録　1接点(アドレス)　5回 max.
適用音源・録音装置	44.1/22.05/11.025KHz　混在可　PCM 8Bit　MONO Windows パソコンの録音機能による
適用カードデータ ファイル作成ソフト	VoiceMaker3 for windows95/98

６．外観図並びに外形寸法図

７．付属品及びオプション

付属品

１．取扱説明書
２．保証書

オプション

１．Flash メモリカード「スマートメディア」　8MB/16MB/32MB 3.3V タイプ
2.WAVE ファイル登録・カードデータファイル作成ソフト：VoiceMaker3（または VoiceMaker3 パック）

８．適用音源

下記の WAVE ファイルが使用できます。
WAVE ファイル　44.1/22.05/11.025KHz　PCM 8Bit MON　(48/32/16KHz 対応可)

９．適用メモリカード並びに WAVE ファイル登録・カードデータ作成ソフト

適用メモリカード	Flash メモリカード「スマートメディア」 8MB　16MB　32MB　3.3V タイプ (注)購入した場合、Windows パソコン上でフォーマット(初期化)してご使用下さい。 市販のカードはデジタルカメラ用フォーマットでそのままでは使用できません。
適用 WAVE ファイル登録･カードデータ作成ソフト	VoiceMaker3　ボイスメーカースリー 本装置で使用するスマートメディアへ収納するカードデータは、下記のソフトウェアで作成します。 WAVE ファイルを接点･アドレスに割り付けをします （カードアダプタ付） VoiceMaker3 パック　USB/PC/FD

１０．設置方法

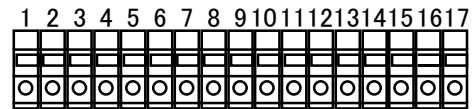
本体付属のＬ金具を使用する場合	ビス等で取付面に固定します。 穴位置　230×100㎜　（参考図）外観図
その他の設置方法	本体付属のＬ金具を取り外すことができます。 Ｌ金具取付け穴等を使用して、固定します。

１１．接続

接続前に、１２．の設定を行って下さい。
再生するデータを登録した Flash メモリカード「スマートメディア」をセットして下さい。

１	電源ＯＮエンドレス再生モードの場合	1.スピーカーを接続します。 2.　電源コードを AC100V 電源に接続します。 （注）再生状態になります。
2	接点起動再生モードの場合	1.スピーカーを接続します。 2.ホスト（ユーザー制御部）とスクリューレス端子台の OP 端子と GND を接続します。 3.　電源コードを AC100V 電源に接続します

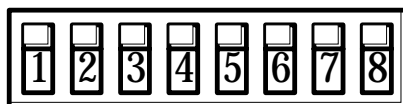
No.	表示	I／O	レベル(H/L)	説明
1				
2	BUSY	O	L	ビジー（再生中）信号
3	OP	I	L	接点起動信号入力端子
4	STOP	I	L	ストップ信号入力
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13	COM	I		信号用GND
14	＋(SP OUT)	O		スピーカ出力＋側
15	－(SP OUT)	O		スピーカ出力－側
16				
17				

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17

ML-800S1H17P サトーパーツ
（適合電線）
撚線：０．３mm²～１．２５mm²
（AWG２２～AWG１６）
素線径：φ０．１８以上

（注）

1. **接続する場合、必ず電源を切って下さい。**
2. **信号入出力、スピーカー出力端子には電圧を印加しないで下さい。**
3. **信号入出力、SP の配線はできる限り短くして下さい。高圧ケーブルとの併設は避けて下さい。**
4. **必要に応じてシールド線等をご使用下さい。**

１２．再生モード・タイマー・再生チャンネルの設定

8P の DIPSW で再生モード・タイマー・再生チャンネルを設定します。
(注)　必ず、電源を切って行って下さい。電源 ON 時に設定内容を識別します。

１．再生モードの設定（No.1，２）
　使用する再生モードを設定します。

1	2	3	4	5	6	7	8	モ　ー　ド
OFF	OFF	—	—	—	—	—	—	電源ONエンドレス再生モード
ON	OFF	—	—	—	—	—	—	接点起動再生モード
—	—	—	—	—	—	—	—	無し

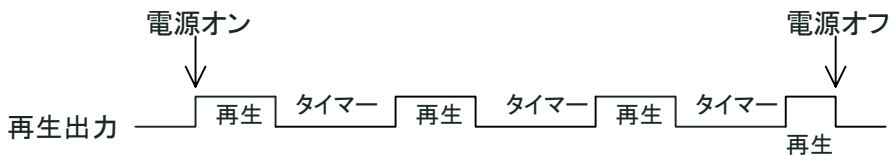
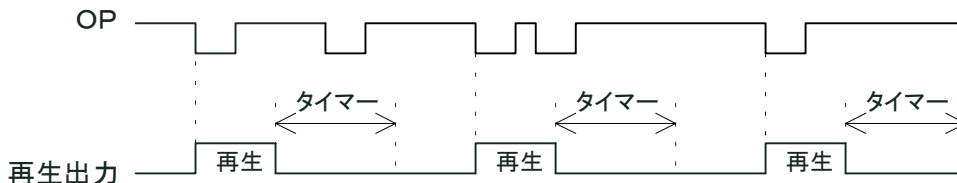
２．インターバルタイマーの設定（No.3，４）
　再生後に付加するタイマー時間を設定します。

1	2	3	4	5	6	7	8	モ　ー　ド
—	—	OFF	OFF	—	—	—	—	タイマー0秒
—	—	ON	OFF	—	—	—	—	タイマー10秒
—	—	OFF	ON	—	—	—	—	タイマー30秒
—	—	ON	ON	—	—	—	—	タイマー60秒

3．再生チャンネルの設定（No.5，6，7，8）
再生するチャンネルを設定します。

1	2	3	4	5	6	7	8	再生チャンネル
—	—	—	—	ON	OFF	OFF	OFF	1
—	—	—	—	OFF	ON	OFF	OFF	2
—	—	—	—	ON	ON	OFF	OFF	3
—	—	—	—	OFF	OFF	ON	OFF	4
—	—	—	—	ON	OFF	ON	OFF	5
—	—	—	—	OFF	ON	ON	OFF	6
—	—	—	—	ON	ON	ON	OFF	7
—	—	—	—	OFF	OFF	OFF	ON	8
—	—	—	—	ON	OFF	OFF	ON	9
—	—	—	—	OFF	ON	OFF	ON	10
—	—	—	—	ON	ON	OFF	ON	11
—	—	—	—	OFF	OFF	ON	ON	12
—	—	—	—	ON	OFF	ON	ON	13
—	—	—	—	OFF	ON	ON	ON	14
—	—	—	—	ON	ON	ON	ON	15

（再生モードの説明）

●電源ONエンドレス再生モード
① DIP　SW にて選択されたチャンネルをリピート再生します
② インターバルタイマーが設定されている場合はタイマーを付加しリピート再生します
③ 再生の起動は電源ON、停止は電源OFFによります

●接点起動再生モード
① DIP　SW にて選択されたチャンネルを「OP」入力で再生します
② インターバルタイマーが設定されている場合はタイマーを付加し、再生します
③ 再生中もしくはタイマーが起動中は「OP」の入力は無効となります。

（注意事項）
スクリューレス端子台の制御信号（STOP／OP／BUSY）は有効です
但し、STOPが有効なのは接点起動再生モード時のみです。

１３．再生チャンネル用の音響標識・誘導音・音声ガイドの録音・登録

１．WAVE ファイル製作 （パソコン録音）	Windows パソコンの録音機能を使用して、録音し、登録する WAVE ファイルを作成します。 この際、一般的にはメッセージの前後の無音をカットして、ファイル名を付記して保存します。このファイルが WAVE ファイルです。
２．WAVE ファイル登録・カードデータファイル作成	WAVE ファイル登録・カードデータ作成ソフト　VoiceMaker3 で、上記の WAVE ファイルを WAV2000-VN02 上で使用できるように、スイッチ(アドレス）に WAVE ファイルを割り付けます。また必要に応じて、組立再生、リピート回数を設定したカードデータファイルを作成します。
３．Flash メモリカード「スマートメディア」へのコピー	上記の WAVE ファイルとカードデータファイルを「スマートメディア」にコピーします。 （注）スマートメディアはパソコンでフォーマット(初期化)してからご使用下さい。

１４． Flash メモリカード「スマートメディア」のセット

金色の接触部を下にし、カードコネクタに軽く、水平に挿入します。
最後まで確実に挿入して下さい。

１５． 再生チャンネル／VoiceMaker3 上のアドレスの関係

VoiceMaker3 上の各画面の No.と再生チャンネルの関係は次の通りになります。
●WAVE ファイル登録画面で WAVE フィル登録を行い、次にプログラム再生登録画面で登録します。
（注）必ず、プログラム再生登録画面で登録して下さい。

再生チャンネル	VoiceMaker3 上の プログラム再生登録画面上 No.
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15

■組立再生・リピート回数の登録

VoiceMaker3 上のプログラム再生登録画面上で、アドレス登録以外に下記の登録ができます。

組立再生　　　1 アドレス　　8wave ファイル　max.
リピート回数　　5 回 max.　(組立再生全体をリピートします)

１６．制御方法

再生モードにより制御方法は異なります。

電源ＯＮエンドレス再生モード	1.電源 ON 前に、再生モード、タイマー時間、再生チャンネルを設定します。 2.電源 ON。 3.再生状態になります。
接点起動再生モード	1. 電源 ON 前に、再生モード、タイマー時間、再生チャンネルを設定します。 2. 電源 ON 3. スクリューレス端子台の OP 端子と FND を無電圧メーク接点入力（短絡）しますと、設定した再生 CH を再生します。

●スクリューレス端子台の信号名と信号内容

信号名	ホスト側	内容	パルス幅
/OP(ST)	OUT	無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ	50mS 以上
/STOP	OUT	無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ	50mS 以上
/BUSY	IN	オープンコレクタ DC＋50V 500mA	

●信号のタイミング

No.	信号名称	時間
①	OP入力時間	50mS以上
②	BUSY出力タイミング	50mS
③	音声出力タイミング	10mS
④	音声終了タイミング	10mS

１７．音量調整

可変ボリュームで音量調整します。

出 力	出 力 内 容	調 整 方 法
スピーカー出力	5W max.8Ω	シャフト付き可変ボリューム

１８．使用電源

使用電源	電圧範囲	消費電力		備考
		待機時	最大時（5W 最大時）	
AC100V 電源	AC100V±10% 50/60Hz	約 7W	約 19W	ヒューズ 0.5A

困った時に

PLAY LED	内　　　容
点滅	Flashカード「スマートメディア」におけるトラブル発生 ●フォーマットされていない　●管理カードデータファイルやWAVEファイルがない等
点灯	正常　（再生中、点灯）

困った状態	ＬＥＤ表示	原因	対処方法
電源LEDが点灯しない	POWER未点灯	電源が接続されていない	接続を点検し、接続します。
		電源ヒューズが切れている。	切れた原因を究明し、交換します。 ヒューズ：2B11 125V/0.5A （ｻﾄｰﾊﾟｰﾂ）
再生しないチャンネルがある	PLAY　点滅	その DIP　SW（アドレス）に割付たWAVEファイルがない	カードにコピーした際、漏れが生じたので、そのWAVEファイルをコピーします。
	PLAY　点滅	正常にフォーマットされていない	再度、フォーマットし、カードデータファイルとWAVEファイルをコピーします。
		接続ミス	接続参考図を参照の上、コネクタの接続を点検し、再接続
まったく再生しない		スマートメディアがセットされていない	スマートメディアがきちんとカードコネクタに挿入しているか点検し、再セットします。
	PLAY　点滅	スマートメディアがフォーマット（初期化）されていない	１２項を参照の上、スマートメディアをフォーマットし、データ（wpjファイル，WAVEファイル）をコピーします。
	PLAY　点滅	カード内にカードデータファイルがない	VoiceMaker3 でカード内の.wpj ファイルを読み込み、レポート出力して確認。データファイルがない場合、VoiceMaker3で作成し、コピーします。
	PLAY　点滅	WAVE ファイルがカード内にない	VoiceMaker3 でカード内の.wpj ファイルを読み込み、レポート出力して確認。 ない場合、WAVEファイルをコピーします。
	又は未点灯		あるＣＨは再生し、あるＣＨは再生しないなど不定。再度、フォーマットし
		音量ボリューム　「小」	再調整
		接続ミス	コネクタの接続を点検し、再接続
		再生モード設定ミス	再生モードを確認し、再設定
		タイマーモード設定ミス	タイマーモードを確認し、再設定
DIPSW　No.と再生する内容が合っていない。		設定ミス	VoiceMaker3 でカード内の.wpj ファイルを読み込み、レポート出力して確認。アドレスを再設定、カード作成し、コピーします
スマートメディアがカードコネクタの奥まで入らない		挿入方向違い	挿入方向を確認し、再挿入

パソコンとVoiceMaker3パック（カードアダプタ付）がある場合	スマートメディア内のデータを、事前にVoiceMaker3｜CardDataフォルダーに収納するフォルダを作成してコピーします。 コピー後、VoiceMaker3 を起動し、WAVE ファイル登録画面でカードデータファイル.wpjを読み込み、画面表示、印刷、試聴して登録内容を確認します。プログラム再生登録内容も確認できます。なお必ず、試聴して確認して下さい。またレポート作成でレポート印刷できます。

(注)本書中記載の商品･社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様･概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社　　00－WAV-2VN02-UM-01　取扱説明書 WAV2000-VN02　001220

〒381-3203 長野県上水内郡中条村中条 38　TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105
URL http://www.voicenavi.co.jp　E-mail info@voicenavi.co.jp